

健康チェックマニュアル

株式会社 福 老

目 的

- 1 状態を観察し、安全に過ごす
- 2 継続的な観察により、健康管理する

<健康チェック実施>

到着後、着座時に行う。

<体温測定.>

- 1 顔色を見ながら体温計にて腋かで測定する。
* 平均バイタル値を把握しておく。
- 2 kt37℃以上の場合は再検し、水分補給し注意観察と状態観察を行ない冷罨法・安静臥床する。
- 3 kt38℃以上の発熱の場合、家族・主治医・担当ケアマネージャーに報告し指示を受ける。

<血圧測定>

- 4 上肢にて測定する。
- 5 BP90/mmHg 以下、BP160/mmHg 以上の場合再検する。
- 6 再検後も改善しない場合は、高血圧時は頭部挙上、低血圧時は下肢挙上にて注意観察する。
- 7 BP180/mmHg 以上の場合は、家族または主治医に報告し指示を受ける。

<内服薬の管理>

- 8 利用当日分の内服薬を預かり管理する。
- 9 食前・食後など、時間ごとの投薬および管理する。

<連絡帳>

- 10 連絡帳にバイタル記録と食事メニュー・センターでの過ごし方・排泄状況・次回利用時のお知らせ等を報告する。
- 11 家族から自宅での状況や要望等書いて頂き情報交換を行う。

2010年7月16日